

海域ワーキンググループの経過報告・今後の予定

1 海域ワーキンググループ会合の開催状況

平成 26 年 7 月 10 日 第 1 回会合開催（羅臼町）

<主な内容>

◇ 平成 25 年度海域管理計画のモニタリング項目の評価について

平成 25 年度の海域管理計画モニタリング項目の状況について説明、今後、評価を実施することとした。

【第 2 期多利用型統合的の海域管理計画モニタリング項目】

海氷、水温・水質・クロロフィル a・プランクトンなど、生物相、有害物質、サケ類、スケトウダラ、トド、アザラシ類、海鳥類、海ワシ類、社会経済

◇ 長期モニタリング計画に係る評価について

科学委員会において整理された「長期モニタリングの評価の考え方」に基づき、海域ワーキンググループが担当する長期モニタリング項目の評価指標や評価基準について協議を行った。

◇ 第 36 回世界遺産委員会決議事項について

第 36 回世界遺産委員会決議事項に対する対応方向の考え方について説明、今後、報告案を作成することとした。

2 根室海峡における漁業情報の地元説明について

平成 26 年 5 月 16 日、根室海峡の国後島側で操業するロシア側の漁獲データの入手に関する進捗状況について、海域ワーキンググループ座長により羅臼漁業協同組合に対して説明が行われた。

3 今後の予定

◇ 第 2 期多利用型統合的の海域管理計画モニタリング項目の評価

- ・ 平成 25 年度の状況について、評価シートにより評価を実施

◇ 長期モニタリング計画モニタリング項目の評価

- ・ 平成 25 年度の状況について、評価を実施

◇ 第 36 回世界遺産委員会決議事項に係る報告案の作成